Creative Enzymes®

因子非依存性尿酸ヒドロキシラーゼ

Cat. No. EXWM-1626

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この酵素は以前は銅タンパク質であると考えられていましたが、現在では大豆（Glycine max）、カビのAspergillus flavus、バチルス・サブチリスからの酵素には銅や他の遷移金属イオンが含まれていないことが知られています。生成された5-ヒドロキシイソウレートは自発的に分解してアラントインとCO2を形成しますが、EC 3.5.2.17であるヒドロキシイソウレート加水分解酵素が最初のステップを触媒する酵素触媒□路も存在します。この酵素はEC 1.14.13.113（FAD依存性尿酸ヒドロキシラーゼ）とは異なります。
別名	尿酸オキシダーゼ; 尿酸分解酵素; 尿酸分解酵素 II; 尿酸オキシダーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.7.3.3
CAS登□番号	9002-12-4
反□	urate + O2 + H2O = 5-ヒドロキシイソウレート + H2O2
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。